

EXCEED

エクシード

取扱説明書

安全上のご注意

この度は、エクシードショーケースをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に保存して下さい。

 警告	誤った取り扱いをすると、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示す。
 注意	誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、及び物的損害のみの発生が想定される内容を示す。



注意（危険・警告を含む）を促すもの。



行ってはいけない行為。



指示に従ってほしい行為。

 ショーケースの破損は、お客様や使用者への危害、また商品・展示品などの損傷の原因となります。取り扱いには十分ご注意ください。

組立	 注意	 ・ビスは、締め忘れ・ゆるみが無いように確実に締めて下さい。 ケースの破損、ガタツキの原因となります。
		 ・ガラスの取り扱いには十分気をつけて下さい。 ケガをすることがあります。

運送・移動	 注意	 ・運送の場合はケースの保護、梱包を行い、しっかり固定して下さい。 破損、キズの原因となります。
		 ・天板ガラス・引戸ガラス・開き戸ガラス・棚板ガラス・照明ランプ・底板パネル・引戸パネル・ブラケットをはずして移動、運送を行って下さい。 破損の原因となります。
		 ・キャスターのストッパーを解除して移動して下さい。 転倒、破損の原因となります。
		 ・アジャスター仕様のケースは、引きずらず、二人以上で持ち上げて、移動して下さい。 破損、ケガの原因となります。
		 ・横倒しにしたり、衝撃を与えないよう静かに、移動して下さい。 破損、ケースのガタツキの原因となります。
		 ・ケースの上やケースの中の、商品・展示品等を取り除いてから、ケースを動かして下さい。 商品・展示品等又はケースが損傷することがあります。
		 ・ガラス面を押さないで下さい。 ガラスが割れてケガをすることがあります。

設置	 注意	 ・平坦でしっかりした床面に、水平になるように設置して下さい。 転倒しやすく、またケースの納まりも悪くなります。
		 ・背の高いケースなどで、設置安定性の悪い場合は、転倒防止処理を行って下さい。 転倒によりケガ、破損の原因となります。
		 ・キャスターはストッパーを掛けて設置して下さい。 動いたり、転倒する原因となります。
		 ・屋外、高温多湿、粉塵、水かぶり、薬品の付着、直射日光の当たる場所など、悪条件下での設置はしないで下さい。 パネルの反り・フレームの腐食、また照明器具の故障・感電の原因となります。

使用	 警告	 ・揮発・引火しやすい物はケース内に入れないで下さい。 爆発、火災、腐食の原因となります。
		 ・生鮮商品は入れないで下さい。 食品が腐敗することがあります。

使用	⚠ 注意	 ・ケースの上には乗らないで下さい。 ガラスが割れてケガをしたり、ケースの破損の原因となります。
		 ・ガラスが破損した場合は、そのまま使用しないで下さい。 ケガをすることがあります。
		 ・ガラス上には静かに物を置いて下さい。 ガラスが割れて、商品が損傷したりケガをすることがあります。
		 ・ケースの引き戸・開き戸は、静かに開閉して下さい。 破損の原因となります。
		 ・水分の出る物はケース内に入れないで下さい。 フレームの腐食の原因となります。
		 ・ケース内の貴重品の管理は十分に行って下さい。 盗難の危険があります。
		 ・棚、天板、底板への荷重は安全荷重以内(後述参考)にして下さい。 破損の原因となります。

保守・手入	⚠ 注意	 ・運送・移動後など、ネジのゆるみ、抜け落ちが無いが時々点検し、締め直して下さい。 破損やガタツキの原因となります。
		 ・ケースのフレームは常に手入れを行って下さい。 腐食の原因となります。

ケースの修理、改造については、お求め先まで問い合わせして下さい。

【安全荷重について】

表示の荷重は、下記の機種による、負荷面上の全体に等しく静かに荷重をかけた、「等分布静荷重」の安全値です。

したがって、偏りや衝撃を加えるような荷重の載せ方をした場合はこの限りではありません。

この荷重を参考にしてご使用下さい。

設置機種 [平ケース S15 - 60、(タイプ S15 - 60)]

・天板ガラス面・・・10kg (タイプ ……6kg)

・中棚ガラス面・・・15kg

・底板パネル面・・・25kg

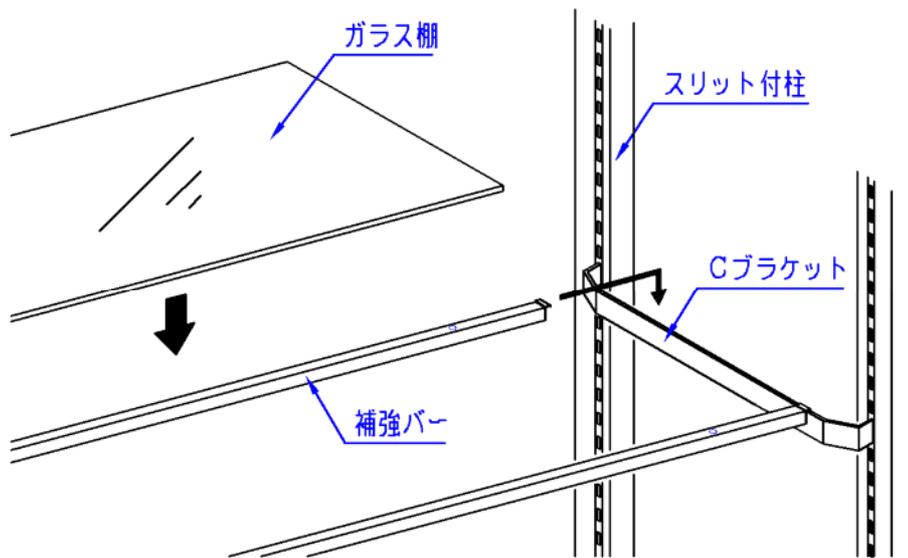
・ストッカー底板パネル面・・・25kg

【お手入れについて】

汚れは、品質を低下させる原因となります。美しく保つため、日常のお手入れを心がけて下さい。

- 1.水拭きを避け、柔らかい布で空拭きをして下さい。
- 2.汚れがひどい場合は、ガラスクリーナー類をご使用下さい。

棚板設置方法

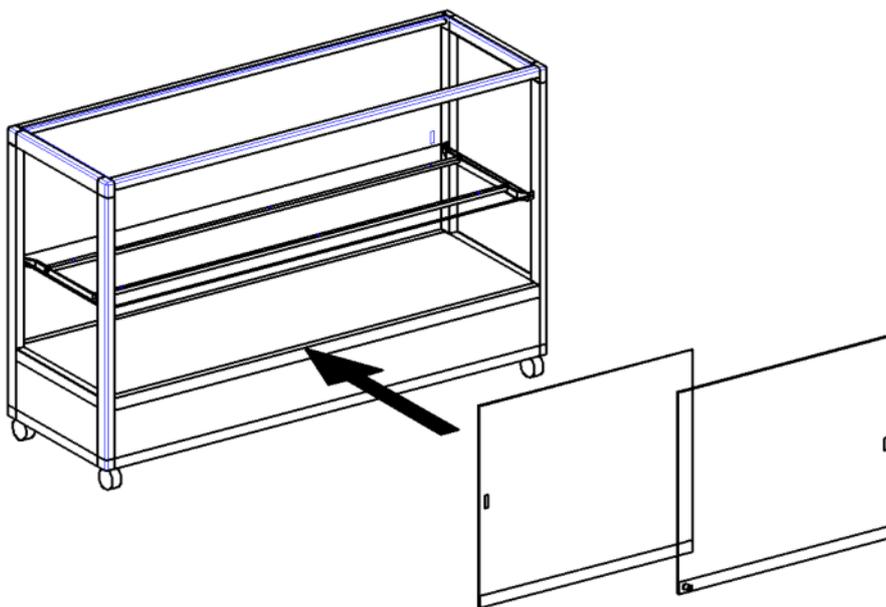


ガラス引戸を外し両サイドの柱に付いているスリットにCブラケットを引掛けます。

左右のCブラケットが水平になるようスリットの位置を合わせて下さい。

Cブラケットに補強バーを2本引掛けます。

Cブラケットと補強バーの上にガラス棚を載せます。



ガラス引戸をプッシュ錠の付いている戸が手前に来るようにレールにセットして下さい。